

ハンドボール

No. 7

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生
 成年女子

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合
番号 **A-7**

年月日 **2023 年 10 月 12 日 (木)**
 大会名 **特別国民体育大会 燃ゆる感動かしま国体 ハンドボール競技**

公式記録用紙

A	石川県										鹿児島県										B			
都道府県		市町村		会場		会場		会場		会場		会場		会場		会場		会場		会場		会場		
鹿児島県		霧島市		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		霧島市国分体育館		
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加	A	B	決勝戦	A	B	決勝戦	A	B	決勝戦	A	B	
7m得点/総数	3/3	A	1	2	3	チームタイムアウト	1	2	3	チームタイムアウト	1	2	3	B	3/4	7m得点/総数	3/4	7m得点/総数	3/4	7m得点/総数	3/4	7m得点/総数	3/4	7m得点/総数
No.	石川県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	鹿児島県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	鹿児島県	G	W	2'	2'	D	DR	
1	犀藤 菜穂							1	飛田 季実子							1	川俣 ゆかり							
2	佐原 奈生子	1		1				2	青 麗子	5						2	伊地知 美姫	4						
3	松倉 みのり	3						3	松浦 侑加	5	1					3	伊地知 愛妃	4						
4	松本 ひかる	8						4	笠 泉里	2						4	川島 芽依							
5	吉留 有紀	5						5	岩元 侑莉							5	河嶋 英里			1				
6	安田 つぐみ	4						6	川上 真愛	4						6	坂本 晶							
7	相澤 菜月	5	1					7								7								
8	永田 美香	4	1					8								8								
9	辻野 桃佳							9								9								
10	尾辻 素乃子	2						10								10								
11	舟久保 朱音							11								11								
12	馬場 敦子							12								12								
監督A	東 俊介							監督A	本藏 理							監督A	本藏 理							
役員B	小松 真理子							役員B	高栖 由香							役員B	高栖 由香							
役員C	須東 三友紀							役員C	山内 眞琴							役員C	山内 眞琴							
役員D	畑 圭祐							役員D								役員D								

A	東 俊介	チーム役員A署名	本藏 理	B
---	------	----------	------	---

特記事項

レフェリー	佐々木 皇介	馬場 智也	佐々木 皇介	馬場 智也
TD	川越 克紀	河野 真育	川越 克紀	河野 真育
MO	福島 亮一		福島 亮一	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.9

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

試合結果・戦評報告書

競技日	10月12日(木)	試合番号	A-て	回戦	決勝
種別	成年女子	会場	霧島市 国分 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
石川			鹿児島		
得点合計	小計		小計	得点合計	
32	15	前半	9	24	
	17	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

9連覇を狙う石川と、地元の意地を見せたい鹿児島が対決する決勝戦は、石川の⑥吉留が速攻で先制する形で幕を開けた。鹿児島は④松浦のカットインなどで得点のチャンスを得るが、石川の堅いディフェンスを崩しきれない。その間石川は、⑥安田のカットインで追加点。直後、鹿児島は⑩川上のサイドシュートで1点を返す。その後、互いに粘り強いディフェンスを見せ、得点を与えない。12分、鹿児島③青のポストプレーにより石川は2分間退場者が出るも、⑥吉留の鮮やかなスカイプレーや④松本のカットインで危機をしのぐ。さらに、⑦相澤のロングシュートなどで追加点を奪うが、再び鹿児島③青のポストプレーにより数的不利な状況となる。この好機に鹿児島は、⑥伊地知のカットインなどで一時1点差に追いつく。しかし、石川は持ち味の速攻を生かして得点を重ね、徐々に点差を広げていく。22分54秒、4点差がつくと鹿児島はタイムアウトを申請。④松浦や⑩川上が得点するが、石川も④松本や⑦相澤の得点により追撃を許さず、6点差で前半が終了した。

後半、鹿児島が石川のディフェンスを崩しきれずにいるところを、石川は速攻を中心に多彩なオフェンスを展開。⑦相澤④松本が連続得点し、5分には10点差となる。鹿児島が⑦笠のサイドシュートや③青の連続得点により粘るなか、石川から2分間退場者が出る。数的優位に立つ鹿児島は6点差まで詰め寄るが、人数を戻した石川は⑧永田らの速攻で再び引き離す。鹿児島は、④松浦がカットインや速攻を決めるなど果敢に攻め続けるが、最後まで堅守と猛攻を続けた石川が勝利した。9連覇の偉業を達成した石川と、最後まで地元を沸かせ続けた鹿児島の両チームに、会場からは大きな拍手と賛辞が送られた。

記載者氏名	廣森 健太郎
送信日時	10月12日(木) 13:45